

九月十五日午後二時

會社側、社長呈一 年藏團側 宮原市外 野崎野吉外止名  
等會見、交渉ノ結果尤就条件ニ依リ同藩解決セリ

ハ會社ハ退職者四ノ七名ニ對シ

ハ會社ノ未拂給料五千七百十六圓三十九錢也(昭和六年六月九日分)

ニ出資金(星根力組合組織當時ノ出資金)三千三百九十三圓八

十九錢也(昭和五年九月十八日、  
昭和六年一月末迄)

右合計九千四百十四圓二十八錢、内一人ニ對シ取高ニ百圓ノ限度

トシタル千八百三十三圓九錢也、本月末日支拂コト

但シ本月末日支拂コト七千八百三十三圓九錢也、内約一割ニ相當スル

八百圓ト算、裁費用二百圓也、合計千圓也、本月十五日ニ支拂コト

ニ會社ハ會社ノ未拂給料及出資金ノ殘額千二百七十七圓九錢也ト

限力組合當時(昭和五年九月十八日)より本年一月末日迄ノ未払給

料五千八百三十五圓七十九錢、内二千圓也、十月十二日及二十三日

ノ三回ニ(千圓宛)支拂コト

右ノ殘額三千八百三十五圓七十九錢也、八十月末ヨリ右自ノ

月給ノ二分ノ一宛ヲ支拂コト

ニ會社ハ右未拂給料及出資金完納後ニ於テ内規ノ退職手當一

万八千九百八十二圓也、及信託金(各藩銀行ニ各社負職工名

義ニテ預金シアリタルモノ)七千二百六十一圓也

合計二万六千二百四十七圓也、毎月各自ノ月給(退職當時)

ノ月給ノ四分ノ一ノ割合ニテ支拂コト

右及中(通)兼限也